

特徴
 ・健康長寿社会の実現や自然災害等に対応する活動を展開することを明記
 ・イノベーション創出支援を強化(神奈川県立産業技術総合研究所の設立)

特徴
 ・人・社会・未来のための科学技術の重要性
 ・社会課題解決・顕在／潜在ニーズ対応の研究
 ・技術・サービスの実証フィールド
 ・サイエンスパーク拠点／共創の場の形成

【現大綱の構成】

【新たな大綱の構成(案)】

はじめに

はじめに

議決対象

序章 神奈川の科学技術を取り巻く状況

第1章 基本目標及び計画期間

1 基本目標
 目標1 「経済のエンジン」を回すことによる地域経済の活性化
 目標2 県民生活の質の向上の実現
 目標3 イノベーション創出を担う人材の輩出
 2 計画期間

第1章 基本目標及び計画期間

1 基本目標
 目標1 安全・安心な生活・環境を県民が実感できる地域社会の実現
 目標2 持続可能性を備えた基幹産業の創出・育成による地域経済の活性化
 目標3 課題解決と未来創生に挑戦するイノベーション人材が輝く共創の場の形成
 2 計画期間

第2章 県の役割と施策の基本的な方向

第2章 県の役割と施策の基本的な方向

1 県の役割
 (1)地域社会への貢献
 (2)国内外への発信
 2 施策の基本的な方向

1 県の役割
 (1)地域活力の形成と地域社会への貢献
 (2)国内外との交流・連携・展開
 2 施策の基本的な方向

第3章 県試験研究機関等の活動の方向性

第3章 県試験研究機関等の活動の方向性

1 重点的な研究活動の展開
 (1)基本原則
 (2)重点研究目標
 2 各機関の活動の方向性
 (1)県試験研究機関の活動
 (2)地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所の活動

1 重点的な研究活動の展開
 (1)基本原則
 (2)重点研究目標
 2 各機関の活動の方向性
 (1)県試験研究機関の活動
 (2)地方独立行政法人等の活動
 (3)神奈川県による大学・企業等との連携・協働の活動

新

第4章 施策例

第4章 施策例

1 「経済のエンジンを回す」科学技術活動の展開
 2 安全・安心の確保など生活の質の向上を実現する科学技術活動の展開
 3 イノベーション創出を担う人材の育成と科学技術の情報発信

(今後検討)

第5章 施策の展開にあたって

第5章 施策の展開にあたって

1 研究機関や他の自治体、国等との連携とネットワークの構築
 2 ICTなどの活用
 3 施策の進行管理

(今後検討)

【参考資料】神奈川の科学技術の状況

【参考資料】
 付属資料

1 神奈川の特徴
 2 科学技術をとりまく社会環境の変化

付属資料